

予 算 要 求 資 料

令和2年度9月補正予算 支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

事業名 新型コロナウイルス感染症患者入院医療機関設 備整備費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部感染症対策推進課感染症対策第二係 電話番号：058-272-1111(内 2543)

E-mail：c11237@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 648,379 千円 (現計予算額：1,873,176 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附 金	その 他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	1,873,176	1,740,138	0	0	0	0	0	0	133,038
補 正 要求額	648,379	648,379	0	0	0	0	0	0	0
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

新型コロナウイルス感染症に対する県内の感染拡大防止と医療提供体制の整備のため、医療機関への支援を行う必要がある。

(2) 事業内容

新型コロナウイルス感染症患者の入院医療を提供する医療機関に対し人工呼吸器等の購入に要する経費を補助する。

(3) 県負担・補助率の考え方

補助率 10 / 10

(地方創生臨時交付金及び緊急包括支援交付金を充当)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	648,379	新型コロナウイルス感染症重点医療機関に対する補助
合計	648,379	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・新型コロナウイルス感染症「緊急事態」総合対策

(2) 国・他県の状況

- ・新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針 (R2.5.25)
- ・新型コロナウイルス感染症対策の基本方針 (R2.2.25)

(3) 事業主体及びその妥当性

国が定めた新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金交付要綱に、都道府県の補助事業であることが定められている。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
新型コロナウイルス感染症対策のため、早急に入院医療体制を整備する必要がある。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予測することができず、その都度必要な対策を柔軟かつ迅速に実施する必要があるため。

（前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
複数の医療機関が当事業を活用し、人工呼吸器等の導入を行った。

（前年度の成果）

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
入院医療体制の整備が確保される。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	感染拡大防止と医療提供体制の整備は極めて重要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	入院医療の提供には、感染症対策のための設備が必要であるため、これに対して補助を行うことにより、医療提供体制が確保される。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	入院医療機関の状況の把握に努めており、必要な設備の確保と更なる拡充を図っていく。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予測することができず、その都度必要な対策を柔軟かつ迅速に実施する必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県内の感染状況や国の対策など、刻一刻と変化する情勢を的確に分析し、必要な対策を柔軟かつ迅速に実施していく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	